



わかば

2019. 11. 23

(令和元年)

第19-30号

文責 校長 信國 寿敏

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 一人一人が輝く教育 ～期待登校・満足下校～(2年次)

「進学希望調査」「進級希望調査」を本日配布しています。…12月14日までに担任へ提出を

2020年度の学級編制を考える時期を迎えています。

下記の表は11月末現在の予想児童生徒数です。本調査を基に児童生徒数の的確な把握を行い、2020年度の学級数や学級の教室の配置を検討していきます。

つきましては、本日配布している調査を確実にご提出いただきますよう、お願いいたします。

幼稚部	11月末時点	学級数
幼稚	36	1

小学部	11月末時点	学級数
1年	55	3
2年	47	2
3年	48	3
4年	41	2
5年	40	2
6年	36	2
計	267	14

中学部	11月末時点	学級数
1年	28	2
2年	16	1
3年	18	1
計	62	4

高等部	11月末時点	学級数
1年	11	1
2年	11	1
3年	7	
計	29	2



幼稚部	36
小学部	267
中学部	62
高等部	29
総計	394

令和2(2020)年度海外子女用教科書が決まりました…文部科学省からの通知

海外に在留する児童生徒に給与する教科書が決定しました。本校に在籍する児童生徒には、新年度の始業式日(入学式日)に配布いたします。

国語、算数、数学の教科書の出版社名を紹介します。



小学校(小学部)		中学校(中学部)	
国語	光村図書出版株式会社	国語	光村図書出版株式会社
算数	東京書籍株式会社	数学	株式会社新興出版社啓林館

始業式日に、国語、算数、数学の他、他教科の教科書も配布しますが、全教科ではありません。

児童生徒の作品紹介25



今回は、小3の「秋の俳句」、小4、中3の作文や感想文をご紹介します。 校長 信國 寿敏



4年生 作文

「友情」

矢巻 玲旺



ぼくは、友達を作ること
は、いいことだと思います。
三つ理由があります。
一つ目の理由は、たとえ
ば、ほかの人たちがいやなこ
とをしてきたとき、友達はた
すけてくれるからです。
二つ目の理由は、友達が
いればいるほど、どんなあそ
びが楽しくなるからです。友
達の数が多いと、遊ぶ人の数
がふえて、楽しいです。
三つ目の理由は、友達を作
ると、友達の家で遊ぶことが
多くなるからです。友達の家
へ遊びに行くと、友情がどん
どん深くなります。なぜかと
いうと、いっしょに遊ぶ時間
が多ければ多いほど、なかよ
くなれるからです。
ぼくは、こんなことを考
え、友情があることは、大切
だと思いました。

4年生 作文

「友情」

西田 涼



ぼくは、友情が大切だと思
います。なぜかというと、友だち
がいなかったら、ひとりぼっち
になるからです。友だちがい
いとさびしくて、学校でだれも
いっしょに遊べないし、いっし
よに話せる人がいなくて、学校
が楽しくなくなります。
それに友だちがいなかった
ら、てつだいがひつようになっ
た時もだれもてつだってくれな
いかもしれません。けがをした
ら、だれもよべなくて、けがが
もつとわるくなるかのうせいも
あります。
そして、友だちがてつだいが
ひつようなときにてつだってあ
げたら、その友だちにいいこと
ができます。
ぼくは、この理由で友情が大
切だと思います。みんなもそう
思っしてほしいです。

4年生 作文

「友情」

長田 譲太郎



ぼくは、これはすごくいい事だと思
います。どうしてかと言うと、友だち
同士が気持ちをわけ合っていていっしょに
いつもいるからです。
ある時、ぼくが友だちといっしょに
遊びたかったのに遊べなかったけど、
友だちもそう思っていたと、ぼくのお
母さんが言っていました。それを聞い
てぼくは、「○○くんは、ぼくと同じ事
を考えていたんだ」とうれしく思いま
した。
他には、日本に住んでいる□□くん
とテレビで、マリオのゲームで協力しあ
って悪者をたおしてきょうふをのりこ
えゴールをめざしました。もし、まけ
たらまたちようせんしています。これ
を何回もくりかえし、やっとの事でゴ
ールにたどり着くことができました。
その時ぼくは、すごくいい友だちを
もったんだなと思いました。ぼくはこ
のけいけんで、「もつと友だちと遊びた
いな」と、思いました。



遊び友だちだったり、相談相手だったりするのが「友達」でしょう。友だちって不思議なもので、何年も会っていないくてもすぐに、出会っていた当時のままに会話したり、思い出を共有したりできます。日本人学校の皆さんは、一つの学校だけに行っている人よりも2倍の人との出会いがあります。現地校の友だち、日本人学校の友だち、人によってはスポーツや習い事を通しての友だちもいることでしょう。もっともっと色々な人との出会いや友人関係を豊かにしていってほしいものです。

4年生

「プラタナスの木」の感想文

片山 晃

ぼくがプラタナスの木を読んで一番心に残った所は、マーちゃんたちがプラタナスの切りかぶの上に立った所です。理由は、マーちゃんたちが、みきや枝、葉っぱになつてあげようとした事に感動したからです。

他にも心に残った所があります。それは、台風が通りすぎた後、マーちゃんがおじいさんの話を思い出した時です。なぜ心に残ったのかと言うと、木の下には、それと同じぐらい大きい根が広がっているけど、地上からは見えな

い。ただなぜマーちゃんに見えたのか、不思議でおもしろかったからです。

他にも悲しかった所もあります。それは、プラタナスの木が、切りかぶだけを残して消えてしまった所です。なぜかという、マーちゃんたちがおじいさんと会えなくなつてしまったからです。



4年生

「プラタナスの木」の感想文

西野 海翔

ぼくは、プラタナスの木のお話から一つ強く心に残ったことがあります。それは、マーちゃんたちがプラタナス公園に行つてプラタナスの木がなかつた所です。

その理由は、プラタナスの木のそばには、ひかがあつて、そのひかげの所にはベンチがあります。そしてそこで、試合が白熱したら、そこにいたおじいさんと色々な話をしていた。そして、ポールがおじいさんのところへころがっていったら、そのおじいさんは大切そうにポールをわたしていました。おじいさんの話はおもしろかったと思うし、ぼくにとつても話はおもしろかった。

でも、新学期が始まり、またプラタナス公園に行つても、プラタナスの木がなくなつていて立ち入り禁止だった。立ち入り禁止がとけてもおじいさんはいなかったし、おじいさんのおもしろい話もちろん聞けなかった。そして、前より白熱しなくなつて、白熱したときもみんなだまつてすわりこんでいた。前はプラタナスの木の下でできていたことが、全然できなくなっていました。

この理由で、ぼくの一番心に残ったことは、プラタナスの木がなくなつた所です。いつかこれが変わるかもしれないけど、今は、これが一番心に残っています。



3年生 「秋の俳句」

ハロウィン
おかしいっぱい
もらったよ

木の葉っぱ
ひらひらゆつくり
おちてくる

秋にはね
もみじがまうよ
きれいだな

葉が落ちて
くりをひろつて
くりを食う

赤黄茶
秋の落ち葉は
きれいだな

きれいだな
葉っぱの色が
黄色赤

こうようは
赤黄オレンジ
きれいだな

山王 大輔

鳥居 琴葉

中村 愛梨

木本 朔

江里口 航太

石川 咲月

竹内 美月



私は、小学校時代に遊んだ場所や景色をけっこう覚えています。時折、自転車に乗ってその場所を訪れることもありました。赤レンガの塀、神社のイチョウの木など実に懐かしく童心に戻ることが出来ます。登場人物のマーちゃんやアラマちゃんたちも大きくなったらもう一度四人でそろい、切り株に座ったり手を広げ枝や葉っぱになったりして成長を感じとることでしょう。とっても温かい友達関係の読み物です。

3年生 「秋の俳句」

くりひろい
みんながにこにこ
わらってる

水之浦 奈菜



秋の葉っぱ
赤と黄色が
しぜんだよ

杉本 倫英菜

スプレッカー 世成

うれしいな
ハロウィン前は
たんじょう日

ファウラー 峰花



おいしいな
食よくの秋
さつまいも

佐藤 亜美

葉っぱがね
色とりどり
へんしんだ

大石 見虎



やき魚
秋はやっぱり
さんまだな

齋藤 輝樹

さつまいも
おいしいからね
食べようね



秋は何と言っても、葉っぱの色合に感動し着目します。数種類の色しかないように見えても一枚一枚を手にとりよく見れば、それぞれが違った色が混ざり合い、素晴らしい色合いを見せられます。

視覚や味覚に加えて、葉のこすれる音、雨上がりや濡れた葉っぱなどのにおいなどの聴覚、嗅覚、触覚などの五感を生かした言葉や文字にすれば、さらに豊かな俳句になることでしょう。

中学部3年 課題感想文

「蜘蛛の糸」を読んで

高橋 耀



「蜘蛛の糸」は、単純な構成で作られた短編だが、とても深い話である。主な登場人物は、御釈迦様と犍陀多の二人だけである。それに加え、朝から昼までの短い時間帯で物語られている。

この作品で強調されるのが、犍陀多の無慈悲さである。犍陀多は大泥棒であり、地獄に落とされた罪人である。その地獄とは真つ暗で、そこに落ちた人間は、鳴き声を出す力さえ失わせてしまう。まさに、そのような所が「地獄」なのである。

しかし、犍陀多は一度、一匹の蜘蛛を殺さずに助けてやったことがある。その報いに、御釈迦様は地獄の池のそばで蜘蛛の糸を垂らして、犍陀多に地獄から抜け出せる機会を与えた。糸を途中で登っていった犍陀多は、他の罪人も自分の後を追う様に登ったため、糸が切れかけていることに気付く。そして、彼が「この糸は自分の物だから、お前らは下りろ。」と、喚(わめ)き出した途端、犍陀多のぶら下がっている所から、糸がぶつんと切れてしまう。罪人たちが地獄へ落ち、一部始終を見ていた御釈迦様は、悲しそうな顔をしたものの、再び散歩を始めたのである。

この話はとても深く、人間の命のはかなさを表している。まず、何回も罪を犯してきた犍陀多が蜘蛛一匹を助けたのは、ただの気まぐれであるが、そのおかげで御釈迦様に極楽への機会を与えてもらえた。 ※下段へ続く

※上段からの続き

もしこの偶然がなければ、彼はこの好機を逃していた。最も彼の無慈悲な心のせいで、元の地獄に落ちてしまった。

しかし、散歩中の御釈迦様が犍陀多に好機を与えたのは、気まぐれであり、単なる暇つぶしの為である。この娯楽のためだけに何人もの罪人たちは再び地獄で苦しむことになる。

また、罪人たちは犍陀多のたった一言だけで、希望を失ってしまったというくらい方までできる。そして、この重大な事件を前にして何事もなかったかのように、そのまま極楽の世界には昼が訪れただけなのである。

いくら犍陀多が悪人だと言え、人間誰しもが彼のような行動を取るのではないだろうか。いざ窮地に立たされる身となると、彼の行為は自然の心理と言える。生前に蜘蛛の命を救う優しさをも見せた犍陀多だが、このように悪行に手を染め地獄に落ち、さらに御釈迦様の暇潰しに弄(もてあそ)ばれる彼を考えると気の毒にも感じられる。これらの「気まぐれ」が左右する話から、いかに人間の運命がはかないものであるかが理解できる。

【担任 田中先生のコメントから】

御釈迦様と犍陀多の関係を通して芥川が読者に伝えたかったことは何だったか、読者によって受け取り方も大きく異なります。良い行為、悪い行為、人の心理の変化等、答えは出にくく読者が考えていくものです。大変良い感想文が書けました。

2020 ハーフデイ・ホームステイプログラムのご案内

ポートランド商工会では、日本語を学ぶ現地高校生に日本文化に触れる機会を提供する、“ハーフデイ・ホームステイ”プログラムを毎年実施しています。

このプログラムの発端は、日本語を学ぶ現地高校生に、教室の中だけでなく、直に日本文化・習慣に触れる機会を提供したいという考えから始まったものです。

当地は全米の中でも日本語を学ぶ生徒・学生が多い地区であり、より多くの生徒達に参加してもらえよう多数のご家庭からのご協力をお願いしたい所存です。

2020 年度の実施概要は以下の通りです。

対象地区: ポートランド、バンクーバー、セーラム近郊のご家庭

実施日: 2020 年 2月・・・29 日(土)

3月・・・ 1 日(日)、 7 日(土)、 8 日(日)

◆ 追って生徒との日程調整が必要となります。

◆ 例年、お昼頃 2～3 時間のホームステイとなります。

参加申し込み締切: 2020 年 1 月 9 日(木)

- * ご家族でのお申し込みでも、ご単身での申し込みでも歓迎です。
- * 日本語(初級)を習っている現地高校生が 3～4 名訪問します。
数に限りはございますが、ご希望の方には、カルタ等の遊び道具、書道具等をご用意させていただく事も可能ですので、商工会事務局または総務委員担当までお早めにお問い合わせ下さい。

☆ 高校生の日本語能力レベルについて:

簡単な挨拶程度のレベルから日常会話ができるレベルまでさまざまです。英語による会話が主となることもありますのでご了承下さい。日本語を学習し始めた生徒達も、このホームステイを通し、日本により興味を持って欲しいと思います。

☆ 訪問時のアクティビティについて:

今までのハーフデイ・ホームステイで喜ばれたものは、やはり美味しい日本食です。中でも、一緒にお料理をして食べるという体験型のアクティビティはとても楽しかったようです。浴衣の試着、ゲームやカラオケなども大人気でした。

また、それ以上に、実際に日本人の方々と交流できたことがとても嬉しかったという生徒が大勢いました。

お互いに写真を見せ合いながらいろいろな話をする事も、一つのアイデアだと思います。

是非この機会に地域社会への貢献の意味も含め、皆様の積極的な受け入れを賜りますようお願い致します。

当プログラムへのご協力を希望される方は、下記商工会事務局までご連絡ください。

✉ admini@shokookai.org

☎ (503) 644-9579





令和元(2019)年度

ポートランド日本人学校



日時：12月21日(土) 12:00～

No.	開始予定時刻	学 年	発 表 題 名
	12:00		○開会の言葉 (高3・山本 彩奈 さん)
	(幕 間)		○来賓挨拶 (在ポートランド領事事務所 領事 平澤 雅樹 様)
1	12:05	小学部3年	ブレイト合奏「くるみわり人形」より 行進曲
	(幕 間)		
2	12:20	幼稚部	歌と手遊び「公園にいきましょう」他
	(幕 間)		
3	12:35	小学部5年	合唱「上を向いて歩こう」
	(幕 間)		○校長挨拶
4	12:50	小学部6年	朗読劇と歌「どんぐりと山ねこ」
	(幕 間)		
5	13:05	小学部1年	発表と歌「かん字のはなしとうた」
	(幕 間)		○教育委員長挨拶 (久保 信人 様)
6	13:25	中学部2年	劇「うら桃太郎」
	(幕 間)		○サンタクロースプレゼント エルフ(高2・カーター 愛里沙さん)
7	13:55	小学部2年	歌「みんなのうた」
	(幕 間)		
8	14:10	小学部4年	朗読「幸せ」
	(幕 間)		
9	14:25	中学部3年	劇「ドラえもん のび太と性別スイッチャー」
	(幕 間)		○リフレッシュ体操 (サムラー先生・高等部)
10	14:50	中学部1年	劇「ずきんちゃんと故事成語」
	(幕 間)		
11	15:05	高等部1年	劇とダンス「羅生門」
	(幕 間)		
12	15:20	高等部2・3年	歌と劇「あわてんぼうのサンタクロース」
	15:30		○閉会の言葉 (高3・名木 希美さん)

※進行状況によっては、演目が10分程度早く始まることがありますので、ご留意ください。